

六月の幼児生活

東京府女師附屬幼稚園

ト

部

た

み

六月の主材。

○夏の仕度（衣服、帽子、傘、其他に就て）

○梅雨について

○春種子蒔をした苗の植出し、又は培養

○養 蠶（上簇）

○學藝會又は談話會

○季節の影響からくる遊び（草花屋、八百屋ごっこ、氷屋、蟲やごっこ）等

○観覧事項 } 初夏の町或は田園の變化。田植。六月の花。草花。野菜類。

飼育動物及昆蟲類。色々の果物（梅桃、いちご、びわ等）

是迄の生活記録は前申上しました通り大正年度のもので御座いますので、本月から二の組即ち年長組の方は昭和二年度の分を記す事に致しました。一の組の分は大正十五年度分を八月分まで記す事といたします。

幼一、六月の生活

曜 週	第 一	第 二	第 三
1	<p>自由遊び(同前) 夏についての問答(衣服、帽子、傘、町の變化) 衣服、帽子、傘、町の變化等の観察 園外保育(本校庭、銀杏寺等) 自由畫及折紙(鳩) 唱歌(鳩其他練習)</p>	<p>動物園行き</p>	<p>動物園ごっこ (二の組に交りて) 観察事項の問答(動物のなきごえ、形、様子等) 粘土細工、自由製作、其他 唱歌、遊戯(練習)</p>
2	<p>日曜のこと(繪及談話) 幼児の自由發表 唱歌、遊戯(練習) 自由遊び(同前) 手技(粘土) 自由製作</p>	<p>猿の人真似(談話) 音と聲のききわけ遊び (聴覚練習) (室の二隅にてスズを) ならし方向を當てる) 公設市場の觀察 自由遊び(八百屋ごっこ) 自由畫 唱歌、遊戯練習</p>	<p>花壇の手入(くさむしり等) お庭の觀察(本校中庭) (草花、蛙、苗、蝶其他) 自由畫及手技 二時間後國葬のため休み の通知あり歸宅せしむ (十日)</p>
3	<p>觀察(ゆばれ、かげろう、泥みち、水たまり) 身體検査 砂利遊び(砂利拾ひ、色ぬり石とり、石つみ) 三人づれ(談話) 自由畫 唱歌遊戯(練習)</p>	<p>飼育動物の世話 (ひよこ、小鳥、兎等) 園外保育 (若荷谷町A家の庭へ) お庭の觀察、遊具によりて 自由に遊ぶ (九時半—一時) 歸宅(一時半)</p>	<p>自由遊び(同前) 談話會 (尋一、幼児、合同)</p>
4	<p>自由遊び(同前) 水あそび、しゃぼん玉水あそび(談話) 水遊び(唱歌遊戯新授) 音と聲の遊び(同前) 景色作り(砂場にて山、川、森、平野等)</p>	<p>誕生會の準備 誕生會の開會(同前) 自由遊び (唱歌、遊戯、手技) (談話、其他)</p>	<p>地久節についての話(談話) 地久節の前日に於て 日の丸の國旗(談話) 日の丸の旗(唱歌) 國旗作り(豆細工、紙細工) 自由遊び 旗行列にて園内を歩く</p>

曜 週	第 四	第 五	第 六
1	<p>小學校花壇觀察 (金魚、水草、水蓮、あやめ、豆の芽生、おたまじやくし、麥等) 豆細工、自由製作(手技) (ひごの折方、豆のさし方等) 自由遊び(同前) 唱歌、金魚(新授)</p>	<p>おねむり、注意集中練習) 目をつぶつて靜かに 色カード遊び 視覚練習) 唱歌遊戯(練習) 象とめくら(談話) 自由畫及折紙</p>	<p>平藏さんと權藏さん(談話) 自由遊び(同前) 手技(キビガラ細工) (鐵砲、ろうそく、プランコ等) 唱歌(金魚及其他復習) 遊戯(同前)</p>
2	<p>おねむり(注意集中練習) まよごと遊び (折紙剪、積木、粘土及豆細工、砂いじり) 家造り、訪問、御馳走等) 富子さんの風船(談話) 塗繪(話の内容客一場面) 自由遊び(同前)</p>	<p>花壇の手入 (芽生さがし、蝸牛、蟻、毛虫、蛙の觀察及苗の植出し等) ものまはし遊び 幼兒のお話及畫(自由發表) 遊戯及唱歌(金魚、其他)</p>	<p>自由遊び(同前) 唱歌(雨が降ります新授) 雨の登園についての話、自由發表 遊戯(練習) 手技(繪又は折紙) 雨マント(折紙)を作り土産とす</p>
3	<p>自由遊び(同前) 自由畫及折紙(蝶々、船) お庭の觀察(虫類、風、雲、空、雲(マユ、マフシ)) 唱歌(練習)</p>	<p>寄宿の庭觀察—銀杏寺—澤藏司稻荷—柳町—上富坂—牛天神—江戸川—金富町—歸園 (町の様子、藤の花、其他初夏の花等) 唱歌(練習) 自由畫</p>	<p>音と聲のきゝわけ遊び 一寸法師(談話) 塗繪(一寸法師の話に關したもの) 唱歌遊戯及運動</p>
4	<p>植物園行</p>	<p>花屋ごっこ、植物園ごっこ 材料(粘土、雜草、折紙、キビガラ等) (リレー、ボール投、其他運動、助木登り) 螢の觀察 螢の話(談話) 同上(唱歌)</p>	<p>自由遊び(同前) 唱歌(雨が降ります練習及螢) 雨具の話、雨の仕度競争、おむかへごっこ、色ががし(帽子、マント等によつて)繪及手技 (螢かこ作り)</p>

幼二、六月の生活

曜 週	第 一	第 二	第 三
1	<p>自由遊び ま、ごと 家、電車(積木)製作、 人形の着物(きせか)か、 遠足(ごっこ)仕度) 此間に帽子、服装等によ り李節の問答 手技(折紙、貼紙、其他恩物) 明日の遠足に就ての話 唱歌、遊戯練習</p>	<p>練馬城址豊島園行 午前八時大塚驛集合 同 九時半豊島園着 午後二時十五分大塚驛着</p>	<p>自由遊び 繪(豊島園の觀察發表) ボート、池、魚つり、舟 之臺、橋、音楽堂、螺旋狀 談話(繪の説明及其他) 唱歌(練習)</p>
2	<p>花壇の世話 ばら、パンナイ、粉米 櫻、ダリヤ、スイトピー 紫露草等觀察 あぶら虫、梨毛虫、毛 虫、梅、桃の葉等 田園遊び(花壇の周圍へ垣 を作り、小屋及納屋を作る 談話(おや指小人) 自由遊び(粘土) 唱歌、遊戯</p>	<p>自由あそび、 籠ボール、リレー、 シヤンケンとび、 八百屋ごっこ 果物、青物作り(繪、キビ ガラ等) 唱歌(著音機新授) 繪(私の好きな著音機) 自由遊び(著音機をきく)</p>	<p>自由あそび 昨日の八百屋ごっこ續き 店作り、賣買はじまる、金 一方ま、事初まる 本校及寄宿花壇觀察(蟻 あぶら虫、てんとう虫等 お話あそび(熊のおうち 桃太郎等、遊戯(著音機其他) 樂隊</p>
3	<p>自由遊び 日曜の話及繪(自由發表) 積木(軍艦、自動車、電 車、車庫等 折紙、繪、本讀み 色板、三體つなぎ其他 砂場、之臺、助木、ア ラン豆の芽生、蠶、くも 毛虫の繭、蝸牛、其他) 由歌(著音機、其他) 遊戯(練習)</p>	<p>自由遊び (椅子取り、ボール投、 遊具の仕度競争、其他 談話(入梅の話、カビの話 雨ふりの日、入梅中 お話し遊びの注意、 唱歌(遊戯のいろ、樂隊 誕生會の仕度、唱歌、遊 おくりもの作り、唱歌、遊 等戯)</p>	<p>自由遊び 裝飾、プログラム作り 誕生會開會 午後 運動、遊戯を戶外で行ふ</p>
4	<p>自由あそび 日曜の生活發表(繪) 花壇の手入れ、水まき 昆虫とり 草花屋遊び 鉢物蒐集、名札つけ 値段つけ、店こしらへ お金作り (此等の間に六月の草花に ついて問答) 唱歌、遊戯手技(粘土) 唱歌(ほたる)練習及其他</p>	<p>自由遊び(ま、ごと) 汽車遊び(それより非常 に遊びが豊富で比較的系 統だつてきた。殆ど午前 中續く) 談話(黒のお客様) 手技(圖畫及切抜) 唱歌(蠶)練習及其他 遊戯(同前)</p>	<p>自由遊び(同前) 花壇の手入れ(各自の鉢へ) 朝顔植出し、八百屋ごっこ 虫屋ごっこ、 觀察(寄宿庭にて) 蟻の穴、あじさいの花、 袋蜘蛛及その穴、蝸牛及 その卵、樹木の寄生虫の いろ)の 午後始と全部戶外遊び 唱歌(同前)</p>

曜 週	第 四	第 五	第 六
1	<p>自由あそび 賣買ごっこ 咲服屋(文字、對話、數) 反物作り、金作り 本屋(備附の幼児の本を) ねだん作り、金作り 唱歌、遊戯、雨がふります 其他 談話(梅雨につき話及問答)</p>	<p>自由遊び 蠶、ひよこ、鳥の世話 花壇の手入、掃除 (前に種子蒔きした苗の植出し及手入) 庭の(露草、いちご、桑の實) 観祭(さつき、あふひ、笛) 観祭(たんばほらづき其他) 繪(塗り繪又は自由畫) 唱歌(同前) 遊戯(同前) キンダアポルカ)</p>	<p>自由遊び(同前) 青梅ひろひ及観祭 小鳥、ひよこに餌をやる 蠶に桑をやる 椅子取り、象のあるき方、 ジャンケンとび等 跳豆のたねまき 手技(豆細工)自由 唱歌遊戯(同前)</p>
2	<p>自由あそび 植物園行</p>	<p>植物園ごっこ 砂場、雜草、れんが等にて お話し遊び 桃太郎の材料作り(手技) きびだんご、旗、猿、犬 雄の頭試作り 談話(植物園の猿について) 唱歌、遊戯(練習)</p>	<p>園内散歩(観祭) リレー、マラソン、巾とび とり投げ其他運動 談話(種々の旅行) 自由畫(遊戯の内容發表) 唱歌、遊戯練習 銀砂、笹の舟、飛行機、音機、キンダアポルカ、小さい汽車、キュービー其他</p>
3	<p>自由遊び カイド遊び、ものまね、 電信遊び、電報遊び (まごごと、人形させか) 自由畫 談話(傘屋の長吉) 手技(傘作り) 傘行列をする (キビガラ、豆、折紙ヒョウ) 唱歌、遊戯(同前)</p>	<p>自由遊び(同前) 花壇の手入、豆の芽生、観祭 談話(さやの中の五粒の豆) 塗り繪、自由畫 手技(豆細工の日がさ及其他) 唱歌練習 スキップ練習</p>	<p>自由遊び(同前) 園内及校門前散歩 桃、梅、梨の實の大きく なつたこと 昆虫類の蒐集、蠶の觀察 蠶のまぶしの製作 電車の自動車の數 唱歌(蠶)新授</p>
4	<p>自由遊び 女児はまごごと、人形遊 び全盛。男児は郵便遊び び大仕掛にする 談話會(蠶の室で) 幼児の話、十數人 保母の話、ヤどなしの群 樂隊機(アリス物語) 著音機 其他笑話 午後始と遊戯練習會で終る 唱歌と遊戯練習會で終る</p>	<p>自由遊び 第一期教生紹介式 談話(雨の日の登園につい て) (雨の景について及其他) 唱歌(雨がふります及雨だ ものまはし、まり投げ、汽 車ごっこ、まごごと等) 遊戯スキップ及其他</p>	<p>自由遊び 小鳥ひよこ、其他世話 絹糸草ひよこ(數人宛) 手技(折紙、豆ヒョウ、キビ にえらんで自由製作) 繪又は手技の製作品をなら べて遊戯(観賞) 唱歌、遊戯 著音機、雨がふりま す其他練習</p>

四月の保育手帳から

新年學を迎へると同時に、私も小さな新しい幼児四十二人を迎へました。毎日綿の様に疲れながらも、又翌日愉快で楽しみでたまらなく保育の出来るのは、全く日一日と進展していく幼児生活に對するおどろきと悦びが、さうさせるに外ならないと存じます。然し靜に考へてみると、知らず／＼の間に凡ての事に比較的新しみが薄らぎ、物なれた取扱ひや氣持で片附けてしまはふとする點が多くなつて來たやうな自分に氣が付き、保育者として恥かしく濟まない心持がいたします。

○
教育者即ち保育の目的からみて此の最初の計畫を如何にたてようか。

如何様にしてよく子供を知つておかうか。

如何にして子供を迎へようか。迎へてどう取扱つていかふか。

是等の考のもとに、先づ幼児を遊びに引入れるよい設備の必要を第一にする事はいふ迄もないと存じます。家庭に於ける幼児生活の調査も大切なものです。然し何よりもつと大切な事があります。子供に對しいつても自分がおだやかで眞當に同情しいつくしむ事の出来る愛情の持主である事、それこそ知れ切つた解り切つた事でございます。然し今日此頃取扱ひのむづかしい最初の幼児に接する時、特に又此の感を深くするので御座います。

○
調査といへば、入園前及入園後に出さしめて幼児の家庭狀況を調査する園に規定されたものがあります。先年自分で次のやうな調査用紙を作り、三月中に各家庭から出させて、四月初に迎へる子供の一人一人を知る用意をした事がありました。私自身には便宜であり、それによつて幼児に對し

家庭のみ方と、幼稚園のみ方とを考へあはせる點にも氣附きはしましたが、あまり一般的でもなくつまらないものですが記してみませう。

「幼児氏名。生年月日。出生地。養育の場所。」
 「祖父母有無及年齢。父母の名及年齢。」「兄弟姉妹の有無。名及年齢と學校名。」「幼兒親密な交友の有無。名及年齢。」「雇人有無、名。」通園の距離はどの位ありますか。時間はどの位かかりますか。出園の時おつれがありますか。(學年氏名)附添は如何なさいますか。母乳で育ちましたか。牛乳、其他。」「離乳の時期はいつ頃でしたか。」「歩み初めはいつ頃でしたか。」「口のきゝ初めはいつ頃でしたか。」「以前に大病に罹つた事はありますか。」「體質は如何ですか。」「麻疹は。」「常に冒され易い病氣はありますか。」「齒は毎日磨きますか。」「食事の分量は定てゐますか。」「食物の好嫌はありますか。」

「おやつに就て、分量、種類、時刻、回数」「身邊の處置に就て人手がいりますか。」「此頃の季節での起床時間。」「睡眠中度々目をさます事はありますか。」「便通に就いての狀態は如何。」「なせ」「どうして」等の發問を多くしますか。」「好んで見る本はありますか。その名。」「何か生きものを飼つて居られますか。」「自然物のうちに特に興味をもつてゐるものがありますか。」「どんなもので遊ぶのが好きですか。」「どんな繪を好んでみますか。」「どんな繪を好んで書きますか。」「繪を書く時何を多く使ひますか。」「好んで歌ふ唱歌はありますか(何)」「どんな樂器がありますか」「どんな手わざが好きですか。」「誰かにお話や出來事をきかせる事がありますか。」「精神のはたらきの中で特に優れてゐると思はれるものはありますか。」「今迄どんな方針で育てられましたか。」「主としてごなたが躰

をして居られますか。」「性質の長所又は短所について。」「躰につき只今重きをおかれてゐる點は。」「特によい習慣と認められるのは。」「ものを整頓する様な事を命せられますか。」「物を大切に取扱ふ躰にどんな方法をとられますか。」「召使其他のため躰の上に特に影響する事はありませぬか。」「將來の御方針については。」「幼稚園に對しての御希望は。」「左記の場所へ最近行かれた回数記入下さい。其他の近郊も。」

小石川植物園。明治神宮。日比谷公園。

以下略す

今年に入園前は規定のもののみにいたし入園後十九日目に各家庭に問合せを出してよい参考を得ました。

○通園に就てどんな御心持御様子が見えますか。

○お友達について。

御出園のおつれが出来ましたか。

同組のお友達が御できになりましたか。

○身體方面に就て御氣附きの事がありますか。

御疲労の様子はありませぬか。

睡眠、起床、就床に就て。

食事。(分量、時間、間食等について。)

○遊び其他の上に何か特に興味を持ち出したといふものがありますか。

いふものがありますか。

○習慣の上に今迄と變つた事がありますか。

○躰に就て只今は何に重きをおいて居られますか

○其他お子様に就て或は園に對して御注意御感想を。

○

今年幼児が大分早くなれて一人二人残つてゐた子供も、四月廿三日植物園へいつた翌日から全く安心して、全部の子供が附添なし即ち送り迎へ

ばかりになりました。いよ／＼子供ばかりの世界は展開されていくと思ふと嬉しう御座います。遊びの上に、お話の上になか／＼元氣の發表が出て來ます。

數人が一團になつて何か口の中でいひ下らクレオンを縦横に走らしてゐましたが、飛行機をかいてゐた泰郎(四年九ヶ月)と軍艦をかいてゐた勝美(四年九ヶ月)の問答が初まりました。

泰郎「君!! 水上飛行機の方がえらいんだよ。」

勝美「陸上だつて強いよ。」

泰郎「だつてね君、水上飛行機なんかとても／＼も

早いんだよ。」

勝美「陸上のだつて随分早いよ。人間がねてゐる間に、夜の間にとん／＼走つちやうよ。」

(此の邊相方の意氣なか／＼あらく殆ど子供も手を止めてきゝ入る。)

泰郎「そりやそうさ。飛行機はねむらないからさ。」

目がないんだもの。お菓子食べたたくたつて食べられないんだよ。口がないから。」

勝美「でも陸上だつて早いよ。」

泰郎「水上飛行機なんか水上と陸上と兩方だもの、

とても早いよ。」

勝美「陸上のだつても早いよ。人間なんか負けちや

うよ。」

泰郎「そいだつてさ、陸上なんか陸上だけだらう!!

水上なんか海と二つだもの。」

勝美「……………」

泰郎「どうだ、こまつたらう。」

勝美「こまんないよ。(困らない)」

泰郎「僕の方がなほこまらないよ。」

議論終結と見はからつた頃

「おゝ二人ともなか／＼いゝのが出來ましたね。」